

仁保の風



令和6年度
2024年7月2日
仁保中学校
TEL: 929-0028



【学校教育目標】ふるさとに誇りをもち、心豊かにたくましく未来を生きぬく生徒の育成

6/27(木) 不審者対応訓練 ~ 県警、学校安全サポーターとの共同訓練 ~



1学期も早いもので、残すところあと2週間あまりとなりました。先週は報道関係の方々をはじめ、多くの来校者があり、本校としても大変ありがたい限りです。

6/27日は県警本部、学校安全サポーターの方にお越し頂き、不審者対応訓練を行いました。様々なケースを想定して行っていたのですが、当日のサポーターさんのリアリティあり過ぎる不審者の演技のおかげで、たいへん危機感が高い訓練となりました。【私は片方の手を取り押さえたのですが、不審者が2刃流だったため、刺されてしまいました。泣】

お子様の大切な命を預かる学校は、どこよりも安心・安全な場所でなければなりません。かつての池田小学校事件を教訓に、今後も安心・安全な学校づくりに全力で取り組んでまいります。

6/25(火) 防府市、山口市教育委員会ICT視察



6/25は防府市、山口市教育委員会から、8名の来客がありました。本校の大達先生、村上先生による1年生数学、3年生理科の先進的なクローズドブックを使用した授業を視察したいということから、防府市教委、山口市教委から8名の方が来られました。生徒はお客さんが来ても、緊張することなくいつもと同じようにのびやかに授業を受けていました。この授業より、誰ひとり取り残さない、生徒全員が楽しそうに端末を利用した授業風景から、少人数ならではの目の行き届いた取組や、生徒の意欲的な活動の様子から、お褒めの言葉を頂いたのと同時に、様々な意見交換がなされ、今後の山口県全体としても、一人一台端末を最大限に利用した、ICTによる授業づくりの推進がさらに期待されます。本校では、学校生活の中心である授業のクオリティを、さらに上げていく所存です。



6/25(火) 2年生による「ほたるかごづくり」

2年生の美術の時間に、地域の岡村清美さんのご指導のもと、「ほたるかごづくり」を体験しました。これは特色ある学校の取組ということで、NHKやKRYをはじめ、報道関係5社が取材に来られました。生徒は予想以上に目を輝かせて熱心に取り組み、それぞれ形が異なった個性ある「ほたるかご」を作成しました。岡村さんのお話や、この制作活動を通して、時代や人をつなぐ伝統文化に触れる貴重な経験になりました。制作後、何人かは取材も受け、笑顔でさわやかに答えており、これらもよい経験になったのではないのでしょうか。この活動も、学校経営ビジョンの示す「誇りがもてるオンリーワンの学校」、「学びが好きになる、学ぶ力がつく授業づくりの推進」、「ふるさとを愛する生徒を育て、地域に愛される学校」を狙ったもので、今後も引き続き推進してまいります。【校長 糸本康浩】



【ほたるかごづくり】 小さくてかわいいのができました。自分だけのオリジナル作品の完成。記念に家で飾ります。

【不審者対応訓練】 【命】が最も大切。これからは交通安全、災害安全、生活安全において、自分の命は自分で守れるように！

リアルタイムで毎時こちらをチェック！

<https://fa.fureai-cloud.jp/niho-j/>

スクールライフ、行事計画等はこちらで。(給食も毎日アップ！)

こちらを
クリック！